

第3回 国際食品商談会

沖縄大交易会

Great Okinawa Trade Fair 2016

【参加募集要項】 (サプライヤー様用)

2016年4月25日
沖縄大交易会実行委員会事務局





国内食市場は、少子高齢化に伴い縮小する中、海外では急激な経済成長を続けるアジアを中心に日本食品・日本産農林水産物等の需要が高まっています。

しかしながら、海外においては他国産品の品質向上や消費者のこだわり等により、販売の際の競争が厳しくなっている背景から、鮮度保持や小口輸送に関する要望が多く、日本からの輸出品にとっても課題となっております。

ANA貨物ハブを基盤とし、ヤマト運輸を初めとしたフォワーダーによる海外輸送サービスや沖縄県内商社等との連携により「リードタイム短縮」「小口輸送」「鮮度保持」が可能な[沖縄国際物流ハブ]は、日本産品輸出に関する課題解決と国際競争力向上に寄与します。

「沖縄大交易会」は、沖縄国際物流ハブを活用した輸出に意欲のある農林水産事業者・食品製造事業者（以下、「サプライヤー」という）と、国内外のバイヤーとの商談の場を提供し海外販路拡大を支援して参ります。

是非この機会に沖縄大交易会へご参加頂きますようお願い申し上げます。

尚、ご参加申し込みの際は、本書「参加募集要項」の内容をご確認の上お申し込み下さい。

■実施概要

- 1.開催名称:第3回沖縄大交易会(沖縄大交易会2016)
- 2.開催会場:商談会「沖縄コンベンションセンター」
歓迎レセプション「商談会会場近隣のホテルを予定」
- 3.開催規模:サプライヤー220社(日本国内)
バイヤー200社(海外110社、国内60社、フリー限定30社)
- 4.開催日程:2016年11月21日(月)・22日(火)

※開催日程は、天災地変その他の予期せぬ不可抗力、商談会の参加者数によって変更する場合があります。

		沖縄コンベンションセンター
11月20日 (日)	午前	搬入・設営(展示ブース・電源工事等一式)
	午後	出展サプライヤー商品搬入・展示装飾
11月21日 (月)	午前	09:45～12:00 個別商談 (30分×3セット)
		13:00～14:30 フリー商談 (90分間)
	午後	14:30～17:30 個別商談 (30分×4セット)
		17:30 商談終了 ※アンケート回収～近隣ホテルへ移動
11月22日 (火)	午前	09:45～12:00 個別商談 (30分×3セット)
		13:00～14:30 フリー商談 (90分間)
	午後	14:30～17:30 個別商談 (30分×4セット)
		17:30 商談終了 ※撤去・搬出

※サプライヤー1社あたりの個別商談数は、バイヤー・サプライヤー双方の商談希望を事前に「ビジネスマッチングサイト」で集約した上で確定しますが、平均10商談程度(2日間)を想定しています。





■実施概要

5.開催形態：事前マッチングによる個別商談会(サプライヤー固定型)

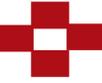
※両日共に90分間のフリー商談会も実施。

6.サプライヤー参加要件 ※原則として、下記の参加要件を満たしたサプライヤーから選考を経て実行委員会事務局が選定します。

- ①日本産農林水産物・食品等を扱うサプライヤーであること。
- ②日本国内で生産又は、加工された農林水産物・食品を商談商品とすること。
- ③「沖縄大交易会」の全日程及び、個別商談への対応が可能なこと。
- ④サプライヤー参加申込書及び、商品提案書への記入とその情報開示に同意すること。
- ⑤事前マッチング支援WEBサイトにおける参加サプライヤーへの情報開示に同意すること。
- ⑥事前研修会に参加すること。（沖縄大交易会に参加される企業対象）
- ⑦商談会終了後も、商談成約に向けてバイヤーとの交渉を継続する意欲を有すること。
- ⑧沖縄国際物流ハブを活用した輸出に意欲のあること。
(参考：www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/asia/kikaku/pamph.html)
- ⑨商談会会期中のアンケート調査及び、終了後のフォローアップ調査に対応すること。
- ⑩本「サプライヤー参加募集要項」を順守すること。

7.招聘するバイヤー特性

- ①香港、台湾、中国、シンガポール、タイ等、日本産農林水産物・食品の海外販路が見込める国と地域に販路を持つバイヤー。
- ②日本国内に販路を持つバイヤー。
- ③沖縄国際物流ハブを活用した貿易に意欲のあるバイヤー。
- ④日本産農林水産物・食品の取り扱い実績がある又は、意欲のあるバイヤー。
- ⑤「沖縄大交易会」の個別商談会全日程に参加可能なバイヤー。



■申し込み方法

1.募集期間： 2016年4月18日(月)～2016年7月29日(金)

2.参加費用： 1ブース 64,800円(税込)

3.申込方法： ①沖縄大交易会オフィシャルホームページ <http://www.gotf.jp/>

②沖縄県産業振興公社ホームページ <http://www.okinawa-ric.jp/>

❖ 下記の共通バナーをクリックして直接お申し込み頂けます。

第3回 国際食品商談会 日時 2016年 11/21(月)・11/22(火)
沖縄大交易会 会場 沖縄コンベンションセンター
OKINAWA BRIDGING ASIA サプライヤー参加者の募集を開始しました! 参加申込みはこちら

❖ 昨年ご参加された企業は、**前回ご利用時のメールアドレスを利用する事**で昨年の情報(会社概要)を引き継ぐことができます。(尚、商品情報は引継がれません。)

4.選定結果通知

参加要件を満たしたサプライヤーの選定結果はマッチングデスクより電子メールにてお知らせ致します。

5.ビジネスマッチングサイト(BMS)の利用

選定されたサプライヤーは、自社の企業情報や商談希望商品を登録後に、バイヤー情報の閲覧やマッチング希望の他、バイヤーとメールのやりとりも可能な「ビジネスマッチングサイト」をご利用頂けます。
(事務局より発行するログインIDとパスワードは大切に保管して下さい。)

6.経費負担

- ①商談時に通訳が必要なバイヤーには、主催者が通訳者を手配します。
- ②事前研修会への参加費は無料です。但し、会場までの旅費等をご負担下さい。

◆参加に関するお問い合わせ先◆

【第3回沖縄大交易会 マッチングデスク(担当:阪田・芝)】

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 本町クロスビル10階

(株式会社JTB西日本 法人営業大阪支店内)

TEL:(06) 6366-6135 (土・日・祝日を除く平日9:30～17:30)

E-mail: okinawa-daikouekikai@beepro.co.jp



1.留意事項

① マッチング事務局から「沖縄大交易会」への参加承認メールを送信後に、自社都合で参加をキャンセルされた場合は、下記の通りキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

❖ 9月30日(金)までにキャンセルのお申し出があった場合⇒参加料の50%

❖ 10月1日(土)以降にキャンセルのお申し出があった場合⇒参加料の100%

(※既にご入金後の参加費用も期日に応じて相殺させていただきます)

② 本「サプライヤー参加募集要項」に記載されていない事項及び、定めのない事項に関してはマッチング事務局までお問い合わせ下さい。

③ 主催者等の方針によって、内容が変更される可能性がある旨を予めご了承下さい。

④ 本商談会開催中に撮影した写真や映像等を、関連するテレビ、新聞等マスメディアの報道や事業報告書等の公的な書面に使用させて頂く場合もございます。

⑤ 天災地変その他不可抗力により、実施内容及び、会期の変更または開催を中止する場合もございます。(主催者はこれらによって生じる損害については一切の責任を負いません)

⑥ 個人情報の取り扱いについて

当商談会における個人情報は、個人情報に関する法令及び、その他の規範を順守して適切に管理いたします。

参加申し込みの際に入力頂きましたお客様の個人情報については、お客様との連絡のために利用させて頂くほか、お申し込み頂いた事業において提供するサービス(Webビジネスマッチングサイトでの公開を含む)の手配及び、それらのサービスの受領のために手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

その他、本実行委員会は「沖縄県及び、本実行委員会からのお知らせ」「事業後のご意見やご感想の提供のお願い」「アンケートのお願い」「統計的な資料の作成」「参加者及び関係機関との円滑な連携等」当事業の円滑な運営のためにご登録頂いたお客様の個人情報を使用させて頂く場合もございます。

■主 催：沖縄大交易会実行委員会

■参考資料「第2回沖縄大交易会 開催実績」



1. 前回参加サプライヤー数

【都道府県別参加サプライヤー】

件名	個別・フリー両方	フリー商談会限定	合計
1 北海道	21	0	21
2 青森県	4	0	4
3 岩手県	1	0	1
4 福島県	3	0	3
5 茨城県	7	0	7
6 栃木県	1	0	1
7 群馬県	3	0	3
8 東京都	1	0	1
9 神奈川県	2	0	2
10 石川県	1	0	1
11 長野県	1	0	1
12 岐阜県	1	0	1
13 静岡県	9	0	9
14 愛知県	4	0	4
15 三重県	20	0	20
16 滋賀県	1	0	1
17 京都府	13	0	13
18 大阪府	5	0	5
19 兵庫県	4	0	4
20 和歌山県	1	0	1

件名	個別・フリー両方	フリー商談会限定	合計
21 島根県	1	0	1
22 岡山県	1	0	1
23 広島県	1	0	1
24 山口県	2	0	2
25 徳島県	3	0	3
26 高知県	3	0	3
27 香川県	5	0	5
28 愛媛県	3	0	3
29 熊本県	6	0	6
30 大分県	4	0	4
31 宮崎県	1	0	1
32 鹿児島県	9	0	9
県外計	142	0	142
33 沖縄県	55	3	58
合計	197	3	200

『200社（県外142社、県内58社）』

2. 前回参加バイヤー数

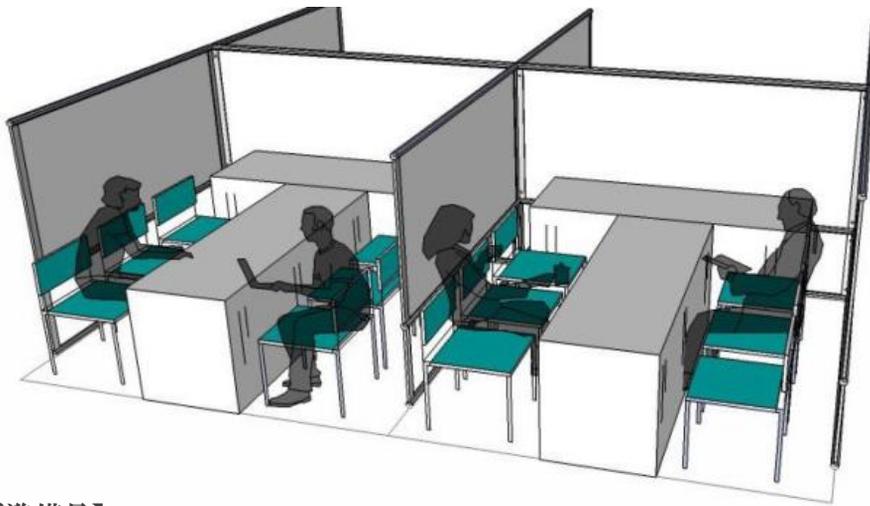
【国・地域別参加バイヤー】

国名	個別・フリー両方	フリー商談会限定	合計
1 中国	11	9	20
2 香港	20	1	21
3 マカオ	2		2
4 マレーシア	6		6
5 シンガポール	24	1	25
6 韓国	2		2
7 タイ	4		4
8 台湾	15		15
9 カンボジア	1		1
10 カナダ	1		1
11 スペイン	1		1
12 イギリス	1		1
13 ペルー	1		1
14 インドネシア	1		1
15 インド	1	1	2
16 ベトナム	1		1
海外計	92	12	104
17 輸出商社（日本）	12		12
小計（海外販路バイヤー）	104	12	116
日本（国内）	35	3	38
日本（県内）	6	22	28
小計（国内販路バイヤー）	41	25	66
総計	145	37	182

『182社（フリー商談限定含む）』



3.基本ブース仕様



【標準備品】

バックパネル：W2400×H1545mm（システムパネル・フック可・画鋏不可）

袖パネル： W2100×H1545mm

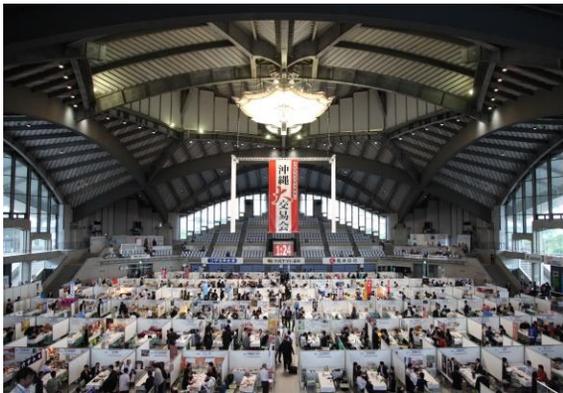
社名板： W900×H300mm

商談テーブル：W1800×D600×H700mm（ビニルクロス・スタッキングチェア6脚付）

展示台： W1800×D600×H700mm（ビニルクロス付）

※備品等の詳細は都合により変更する場合があります。

4.前回の模様



● 大連 ● 成田 ● 羽田 ● 中部 ● 関西 ● ソウル ● 青島 ● 上海 ● 那覇 ● 台北 ● 香港 ● ハノイ ● バンコク ● シンガポール ● マニラ

— 貨物便航路 —

【国際食品商談会】

沖縄大交易会

Great Okinawa Trade Fair 2016

第3回

日程 2016 **11/21**(月) **22**(火)
10:00~17:00

会場 沖縄コンベンションセンター

内容 ●食品専門の商談会 ●個別商談形式
●webによる事前マッチング

全国の特産品を沖縄からアジアへ 約20億人の巨大マーケット

参加対象 (商品カテゴリー)

お米／青果・農産加工品／鮮魚・水産加工品／
 精肉・畜産加工品／食品加工品／調味料／
 お菓子・スイーツ／飲料・茶・コーヒー／酒類／
 サプリメント・健康食品

参加者募集

開催規模 バイヤー【200社】 サプライヤー【220社】

募集期間 2016 **4/18**(月)～**7/29**(金)

参加料 **64,800**円(税込)

申込方法 <http://www.gotf.jp/>

開催スケジュール (予定)	1日目 11/21	2日目 11/22
	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングセレモニー ・個別商談会(7商談枠) ・フリー商談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別商談会(7商談枠) ・フリー商談会

【主催】 沖縄大交易会実行委員会

【創設会員】 沖縄県・沖縄懇話会

【正会員】 (株)ANA Cargo、(株)沖縄海邦銀行、(株)沖縄銀行、沖縄ヤマト運輸(株)、コザ信用金庫、(株)琉球銀行

【準会員】 沖縄県農業協同組合、沖縄セラー電話(株)、那覇空港貨物ターミナル(株)、那覇空港ビルディング(株)、琉球朝日放送(株)、琉球放送(株)

【一般会員】 ANAホールディングス(株)、(株)大城組、(株)沖縄コングレ、(株)沖縄タイムス社、沖縄デクノクリート(株)、沖縄テレビ放送(株)、沖縄電力(株)、沖縄日通エアカーゴサービス(株)、沖縄ビル管理(株)、オリオンビール(株)、(株)金秀本社、久米島製糖(株)、(株)サンエー、大同火災海上保険(株)、(株)大木建設、拓南製鐵(株)、(株)とみや商会、(株)仲本工業、南西海運(株)、日本航空(株)、(株)ラジオ沖縄、琉球海運(株)、(株)琉球新報社、琉球セメント(株)、琉球通運(株)、琉球物流(株)、(株)リゅうせき

【協力会員】 (一財)沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄経済同友会、(一社)沖縄県銀行協会、(一社)沖縄県経営者協会、(公社)沖縄県工業連合会、(公財)沖縄県産業振興公社、沖縄県商工会議所連合会、沖縄県商工会連合会、沖縄県情報通信関連産業団体連合会、沖縄県中小企業家同友会、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄振興開発金融公社、(独)中小企業基盤整備機構沖縄事務所、内閣府沖縄総合事務局、(独)日本貿易振興機構(JETRO)沖縄貿易情報センター(五十音順)

【運営】 沖縄大交易会実行委員会事務局(公益財団法人 沖縄県産業振興公社内)

お問い合わせ先 第3回沖縄大交易会 マッチングデスク(担当/阪田・芝)

〒541-0058 大阪市中央区南久宝町3-1-8 本町クロスビル10階(株式会社JTB西日本 法人営業大阪支店内)

TEL.06-6366-6135(土・日・祝日を除く平日9:30~17:30) E-mail:okinawa-daikouekikai@beepro.or.jp



アジア販路拡大のチャンス!



日本最大規模の『食』をテーマにした国際商談会

沖縄大交易会は、ANA Cargo、ヤマト運輸等のロジスティクスを活用した沖縄の国際物流ハブ化を促進することによって、海外での販路拡大の一助となることを目的に開催します。

日本全国の農林水産業者、食品加工業者と国内外の流通事業者等に、国際物流ハブの舞台である沖縄にご参集いただき、質の高い国際食品商談会を提供することで、日本産農林水産物食品の輸出促進に繋がって参ります。

第2回 開催実績

海外進出が初めての方でも
安心サポートを準備

商談会前 事前研修会の実施

カリキュラム一覧

- 商談会ロールプレイング
- 商品カルテ・食品表示制度
- 商談会でのプレゼンテーション、PRシート作成
- 貿易実務・知的財産
- 商品展示・演出のポイント
- 市場別勉強会・相談会・交流会
(香港、台湾、上海、シンガポール、マレーシア)

商談会当日 通訳サポート等

商談会後 フォローアップ等

- サプライヤー…全国から200社のご参加
- バイヤー…17ヶ国・地域より182社のご参加
- 高い成約率…成約88件 成約見込458件
(商談件数2,273件)



成功事例

- 事例 1** サプライヤー固定型による成功事例
- 事例 2** 連続参加による成功事例
- 事例 3** フードショー参加による成功事例

これまでは、一般消費者向けのスーパーへ業務用品として販売してきたが、今回の交易会でサプライヤー固定型により、多数の自社商品を紹介(展示・試食)できたおかげで香港高級スーパー向け B to C 商品として成約が決定。販路が広がると共に商品価値を高めることにも繋がった。

・第1回開催(前回)時の商談では不成立となっていたが、今回再商談。
・翌日には、思い切って工場視察・個別商談を申し入れ個別商談に至った。連続参加することでお互い信頼関係も深まり、取引契約となった。今後は、ハブ事業の支援制度を活用し、更なる販路拡大を図る。

・歓迎レセプションのフードショーで試食をされたバイヤーと翌日のフリー商談時に正式交渉し、成約へ。
・ホテルシェフが同社提供商品で高級料理や外国人ニーズに合わせた料理を提供したことで、バイヤーが食材を求めてきた。交渉を続けた結果、初の海外展開の実現に成功。ホテルシェフの創作レシピも頂けたため、外食産業への販路も広がる。

24時間対応可能沖縄国際物流ハブを活用して特産品をアジアへ

深夜出発・翌朝到着で高速物流を実現

日本全国の特産品を新鮮な状態で海外へお届けします。

[香港例] 羽田から香港まで所要時間 約6時間30分



沖縄国際物流ハブの強み

リードタイム短縮

鮮度保持

小口配送

◎地理的優位性
主要都市へ4時間圏内

◎24時間運用体制の那覇空港
高いダイヤ設定の自由度

◎滑走路増設計画
2,700mの滑走路が2019年完成予定

◎国内第2位のネットワーク
羽田に次ぐ33拠点

◎空港後背地の存在
那覇自由貿易地域・那覇港の活用

◎豊富な人材
高い外国語対応力、豊富な若年労働者